



人が未来-Next Technology Frontier®

Alps 株式会社アルプス技研

2023年12月7日

各 位

会社名 株式会社アルプス技研
代表者名 代表取締役社長 今村 篤
(コード番号:4641 東証プライム)
問合せ先 取締役副社長兼経営企画部長 渡邊 信之
(TEL. 042-774-3333)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要のお知らせ

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

当社は、全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の実効性に関して、段階評価及びコメントを記載する方式の質問票を配布し、全員の回答結果の集計・評価を実施いたしました。

質問票における大項目は、以下のとおりであります。

- | | |
|-------------|------------------|
| (1) 取締役会の構成 | (3) 取締役会の実行性 |
| (2) 取締役会の運営 | (4) 社外役員に対する情報提供 |

2. 評価結果の概要

当社の取締役会は、取締役会の構成、運営、実効性、社外役員に対する情報提供について、概ね機能しており、取締役会の実効性に問題ないことを確認いたしました。

なお、今後の主な課題は以下のとおりであると認識を共有いたしました。

- (1) 取締役会の構成の定期的な検証
- (2) 経営者育成プログラムの構築と改善
- (3) サステナビリティを巡る取組みに関する定期的な報告・議論の活性化
- (4) 総会以外の場での社外役員と株主の対話の機会創出の検討

3. 今後の主な取組み

当社取締役会は、今回の評価結果に基づき十分な議論を重ね、課題を解決することにより取締役会の実効性を高め、更なる企業価値向上に努めてまいります。

- (1) 取締役会の構成の定期的な検証
 - ① 事業規模の拡大を考慮し、更なる多様性の確保などを踏まえたスキル・マトリックスを定期的に検証
 - ② 検証結果を指名・報酬委員会にて審議し、取締役会へ報告すると共に、取締役の選定に反映
- (2) 経営者育成プログラムの構築と改善
 - ① 長期的・計画的に育成するプログラムを再構築し、コーポレート・ガバナンス報告書へ開示
 - ② 経営者育成プログラムの進捗を指名・報酬委員会に報告し、助言を踏まえ適宜適切に改善を図る
- (3) サステナビリティを巡る取組みに関する定期的な報告・議論の活性化
 - ① 取締役会の諮問機関としてサステナビリティ委員会を設置し、具体的な企画・実行・管理を統括
 - ② 委員会の報告を踏まえ取締役会にて議論し、経営方針や事業戦略に反映
- (4) 株主総会以外の場における社外役員と株主の対話の機会創出の検討
 - ① 経営近況報告会、決算説明会や投資家説明会の場へ、社外役員が出席する機会を創出
 - ② 社外役員と株主の対話結果を取締役会へ報告し、経営方針や事業戦略に反映

以上